



文協

長崎県文化団体協議会

BUNKYO

Cultural Information of Nagasaki

2025.5

77



会長あいさつ

長崎県文化団体協議会加盟団体の皆様には、日頃から地域の文化活動の推進役として、ひとかたならぬご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

当協議会は、昭和38年に設立されて以来、一貫して加盟団体の皆様とともに地域文化の振興のために活動し、本県の文化芸術振興や人材育成に大きく貢献してまいりました。これもひとえに会員皆様のご支援、ご協力の賜物であり、心から感謝を申し上げます。

さて、いよいよ今年9月から「ながさきピース文化祭2025」が開催されます。当協議会では、文化祭の開催を見据え、令和5年度から文化芸術分野の専門人材を配置し、事務局の体制強化に取り組んでまいりました。県や市町主催のピース文化祭関連事業への協力はもちろん、離島等の子どもたちが文化芸術に触れる機会を提供する県からの受託事業である「ながさき未来のアーティスト応援事業」の実施など、試行錯誤を重ねながら、専門性を活かした事業を推進しているところです。

また、「ながさきピース文化祭2025」を一過性のイベントに終わらせないよう、文化祭後も文化活動の継続と文化団体の活性化を目指し、情報発信の強化や、相談・助言などのアーツカウンシル機能の充実を通して、会員の皆様に幅広く支援してまいりたいと考えております。

引き続き、加盟団体の皆様には、地域の文化活動の中核として、格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

長崎県文化団体協議会 会長
長崎県知事
大石 賢 吾



文化芸術が花開く、創造力豊かな長崎県づくりへ

～長崎県文化基金へのご寄附のお願い～

文化芸術は、豊かな人間性を養い、生活に潤いをもたらすとともに、地域の魅力を創出し、地域活性化の原動力となるものです。長崎県と長崎県文化団体協議会では、地域に根付いた文化活動や、次世代を担う県内アーティストたちの活動支援に取り組んでおります。

本県の文化芸術振興のために、皆様のご支援をお願いいたします。

※詳しくは県のホームページをご参照ください。

令和6年度にご寄附をいただいた団体・企業の皆様 (50音順・敬称略)

扇精光ソリューションズ株式会社	大村市文化協会	医療法人光仁会 光仁会病院	五島市福江文化団体協議会
西海市文化協会	崎永海運株式会社	佐々町文化協会	佐世保文化協会
島原文化連盟	公立学校共済組合長崎宿泊所 セントビル長崎	第一生命保険株式会社長崎支社	時津町文化協会
長崎県医師会	長与町文化協会	株式会社ひまわりてれび	元船光タクシー株式会社
ほか2団体様			

～「ながさきピース文化祭2025」を、新たな文化振興の「契機」にしよう!～

まだ先の事だと思っていたら、あっという間に、長崎県で初めて開催される国民文化祭（ピース文化祭）まで、あと4か月になりました。しかし、各県代表が、順位を競う国体（今はスポーツ大会）と違って、どうしても、関心が低いと言われ、私も、様々な人から、「国民文化祭って、どんなことをするんですか？」という質問を受けました。県や各市町も、それぞれの方法で、内容や意義を、広報・紹介したり、最近は、プレイベントも、様々な形で実施されて、次第に高まっているとはいえ、まだまだ十分とは言えないようです。

今年は、戦後80年、被爆80年。去年、被爆者団体「日本被団協」が、ノーベル平和賞を受賞しました。今なお、世界中で戦禍が続く中、被爆体験などを踏まえて、「平和」を求める思いを、行動で示すことの大切さを、教えられ、共有しました。私たちは、「文化」を通して、「平和」への思いを、メッセージを発信すべく、「ピース文化祭」に取り組みたいと思います。

私たちは、こうして、日ごろ「文化活動」を楽しめること自体が、まさに「平和」だから！と、平和に感謝する毎日ですが、私は、この「ピース文化祭」を契機に、地域の文化活動を、もう一段パワーアップしてほしいと願っています。文化活動は、音楽も、美術も、文芸も、舞踊も、どうしても「個人」の趣味の延長だと認識され、行政（県・市・町）との関係（役割）は、認識の相違や関わり方（立場）も、様々です。勿論、難しい問題であることを前提にしつつも、この「国民文化祭」（ピース文化祭）を契機に、行政も一緒になって、文化で、地域を活性化し、盛り上げる！より住みたくなる街づくり、ふるさとづくりをする「機運」を作り出してほしいと思います。そのためには、残り4か月！より多くの県民が、「ピース文化祭」に関心を持って、大きな盛り上がりの中で本番を迎えられるよう、行政、文化団体が、力を合わせて取り組んで行きたいものです。そのことが、次の世代に、「地域の文化」をつなげる取り組みになると確信しています！



長崎県文化団体協議会
副会長
河野 英雄



プレイベント
「ピースピース工場 ツナグ・アートワークス in
チトセシアホール」



プレイベント
「文化をみんなにミーティング in かもめ広場」

分断と抗争の時代

つい最近まで、世界は、自由主義、民主主義にのっとりながら、繁栄への道を歩むと思われていた。そして今日、私たちが目にするのは、国際間の格差と分断、一国内の格差と分断だ。分断は抗争に、抗争は戦争にまで及んでいる。これが繁栄を約束したグローバル経済の行きつく果だったのか。世界は、この分断と抗争を乗り越えることができるのか、今、私たちはかたずを飲んでその行方を見守っている。

昔、繁栄を誇ったギリシア世界が、真二つに分断して抗争へと突入した。ペロポネソス戦争（紀元前431～紀元前404）である。アテナイを中心とするデロス同盟と、スパルタを中心とするペロポネソス同盟が、25年にわたって死闘を繰り広げた。

戦いはアテナイ側の敗北に終わり、以後アテナイは衰亡の道を歩む。敗戦の数年前、アテナイの哲学者ソクラテスは「アテナイの神々とは異なる神々を信じ、若者を堕落させた」との罪状で死刑の判決を受け、ドクニンジン（毒キノコ）を飲んで自死した。罪状はどうあれ、ソクラテスが、アテナイを敗戦に導いた政治家アルキビアデスの師と見られたことから、その責任を問われたのが真相だろう。

「人間のうちで最も知恵があるとデルポイの神託が認めた」ソクラテスの有罪宣告を、目の当たりにして覚えた憤りが、弟子のプラトンを哲学への道に歩ませる。「西洋哲学の歴史とはプラトンへの膨大な注釈である」（ホワイトヘッド）と言わしめるほど、プラトンの哲学は金字塔としてその輝きを失わない。

哲学だけではない。アイスキュロス、ソポクレス、エウリピデスの三大詩人に代表される「ギリシア悲劇」もまた、ペロポネソス戦争のさなかに発表された。伝説の英雄たちを主人公に、かれらが自らの運命に抗していかにかきと苦闘したか。悲劇の一部の隙もない迫真性と酷薄な展開を、戦時中のアテナイ市民はわがこととして見つめたに違いない。

「国破れて、山河あり。城春にして、草木深し」（杜甫）。アテナイ破れて、文化あり。その哲学と文芸は、ヨーロッパ文化の鉱脈として今に生き続けているのである。

分断と抗争は、人間の宿痾である。しかし、平和への願いと芸術の喜びは、これまた人間の本性なのだ。私たちは、時代に浮足立つのではなく、芸術文化活動を通して、お互いの親和を目指さなければならないと思う。



長崎県文化団体協議会
副会長
小西 宗十

令和6年度 活動報告

主催・共催事業

◆第51回長崎県新人演奏会 令和6年6月22日(土) アルカスSASEBO中ホール



- 出演者 10名
- ゲスト 2名
- 観客数 420人

◆Nagasaki Young Artist Concert

令和6年8月12日(月・祝)

長崎県美術館県民ギャラリー

令和6年12月1日(日)

長崎県美術館エントランスロビー

令和7年2月23日(日)

長崎県美術館エントランスロビー



- 出演者 ●新人演奏会出演者 6人
●若い芽のコンサート出演者 2人
●観客数 180人



- 出演者 ●新人演奏会出演者 5人
●若い芽のコンサート出演者 2人
●観客数 180人



- 出演者 ●新人演奏会出演者 10人
●若い芽のコンサート出演者 2人
●観客数 100人



◆ランチタイム・コンサート

令和6年
12月2日(月)

県庁8階展望室

- 出演者 4人
- 観客数 230人



◆東アジアミュージックフェスティバル

令和6年
8月10日(土)

長崎県美術館エントランスロビー

- 出演者3か国 13人
- 観客数 150人

◆長崎県選抜作家美術展 第20回記念展

令和7年1月7日(火)～1月12日(日) 長崎県美術館県民ギャラリー ●出品数 188点 ●来場者数 1,966人

◆令和6年度委員会・総会

日程:令和6年7月5日(金) 会場:県庁会議室(+オンライン) 出席団体数:42団体

加盟団体への補助事業

〈補助金の種類〉

〈交付決定〉

- 長崎県文化団体協議会補助金…………… 33団体団体
- ながさき県民文化交流推進事業補助金…………… 9団体

受託事業

◆未来のアーティスト教室 ●全47コマ実施 ●参加人数 733人

本事業では、地理的条件等にかかわらず、子どもたちが各分野の専門講師から指導を受けながら、文化芸術に触れる感動や楽しさを体験する機会の提供を目指して、令和6年度は以下の地域で、子どもたちの居場所・遊び場や子育て世帯などへの各種支援拠点で実施しました。

- 対馬市…………… 音楽プログラム…………… 令和6年11月16日(土)、令和7年2月20日(木)～21日(金)
- 新上五島町…………… 油絵教室…………… 令和6年11月11日(月)～11月14日(木)
- 西海市…………… 音楽プログラム(リズムとうた) 令和6年12月7日(土)
彫刻(粘土)教室…………… 令和6年12月14日(土)、令和7年2月1日(土)
- 松浦市…………… 演劇教室…………… 令和6年12月20日(金)、令和7年1月31日(金)
- 雲仙市…………… 油絵教室…………… 令和7年1月20日(月)～23日(木)
- 壱岐市…………… 音楽教室(リズムとうた)…………… 令和7年2月5日(水)～6日(木)



その他

- 文協76号特別号『加盟団体活動記録集』発行
- ウェブサイト・SNS運営
- 後援名義使用承認…………… 承認件数28件

第20回記念長崎県選抜作家美術展

長崎県選抜作家美術展は、昭和57年度長崎県文化団体協議会創設20周年記念事業として、洋画と書の2部門からなる「長崎県現代作家美術展」として誕生しました。その後部門を増やし、平成17年度の24回展から県主催の事業となり、新設された長崎県美術館で第1回「長崎県展委嘱展」と名称を改め再出発してきました。そして、令和6年度には「長崎県選抜作家美術展」として第20回記念展を迎えることになりました。

この記念展を迎えるにあたり、歴史の節目として、全ての展示作品を掲載した「20周年記念誌」を発行いたしました。"県内最高峰の美術展"にふさわしく、全国規模の展覧会などで活躍している方々や、県展の審査員を経験されている方々の優れた作品が掲載されているので、機会があればぜひご一読ください。

今回は、都合により佐世保会場の開催がありませんでしたが、天候にも恵まれて1,966名の皆様に観覧頂きました。

今後も多くの方に親しまれる展覧会になるように努めてまいりますので、お力添えいただきますようお願いいたします。



(工芸)「有明の幸」武富 教子



(彫刻)「はじまりのうた」水田 健太郎



(日本画)「芭蕉蓮花図」松尾 學悦



(洋画)
「S・P・A・C・E」
豊島 淳子



(書)「能蔵拙」馬場 寛牛

【会場】

長崎県美術館県民ギャラリー

【期間】

令和7年1月7日(火)～1月12日(日)

【主催】

長崎県、長崎県文化団体協議会、長崎県美術協会

【主管】

長崎県選抜作家美術展運営委員会

【部門】

洋画・書・工芸・日本画・彫刻の5部門

【展示作品数】

188点

【観覧者数】

1,966名

第39回

長崎県地域文化章

長崎いろは会日本舞踊連盟

●住所地／長崎市 ●代表者／花柳 昌太女(はなやぎ しょうため)

●結成年月日／昭和57年1月 ●活動期間／43年間

【活動のプロフィール】花柳流と藤間流という流派を超え、ボランティアでの小・中学校、高校等への巡回公演など、国の重要無形文化財である日本舞踊を広く普及するための活動を行っている。伝統芸能に触れる機会の少ない子ども達に日本舞踊に親しんでもらう活動を行い、次世代への伝統文化の継承に尽力している。

【活動への思いや今後の抱負】日本舞踊を全く知らない子供さん達に、まずは生で観ていただくとう鑑賞会や体験活動が続けています。プロの演奏家と共演の舞台のほか、学生さん達と郷土や平和に因んだ作品づくりも大切にしています。令和5年には日本舞踊が国の重要無形文化財に指定されました。我が国が世界に誇る伝統芸能を継承すべく、これからも普及活動が続けてまいります。



二十五周年
長崎女子商業高校の演奏とともに(2006年)



十五周年 留学生招待公演(1996年)



第40回
長崎県子ども会伝承芸能大会(2019年)



土塙きの実演

島原土塙唄保存会

●住所地／島原市 ●代表者／森 忠義(もり ただよし)

●結成年月日／平成6年9月 ●活動期間／30年間

【活動のプロフィール】土塙唄とは、建築土木作業が人力で行われていた時代、樽を組み、多くの人員が協力して作業をする際に唄われたもの。例年、地元小中学校での体験学習や地元住民とのふれあい行事、島原温泉不知火まつりパレード等に参加・実演している。多くの土塙唄が忘れ去られる中、活動を継続している団体であり、かつての村落共同体の健全性を表す貴重な郷土芸能である。

【活動への思いや今後の抱負】これまで、地元三会地区、島原市で開催される行事において、「土塙唄」を実演し、保存継承に努めてきました。結成30周年を経て、郷土の民俗芸能として少しずつですが認知されるようになりました。本会の会員数はここ30年で3分の1にまで減少しています。今後は、若手の会員を増やすため、魅力ある「土塙唄」を目指し、島原地方の文化向上に寄与するための活動を続けて行きたいと思います。

西郷 光昭 さいごう みつあき

●住所地／長与町 ●活動期間／25年間

【活動のプロフィール】長崎県吹奏楽連盟長崎支部理事長を平成11年から6年間勤め、本県及び九州の吹奏楽の発展に尽力。また、平成17年に「ジュニアオーケストラながさき」を設立し、19年間にわたり子ども達への指導及び定期演奏会を継続して実施。ジュニアオーケストラをはじめ、女声合唱団など幅広い年齢層における本県の音楽文化の発展に永年にわたり貢献している。

【活動への思いや今後の抱負】ジュニアオーケストラでは、次世代を担う子どもたちにオーケストラで合奏する楽しさを味わってほしいと願って活動しています。女声合唱団JOYでは、大人の内容のある表現を目指し、長崎県の合唱演奏の向上に貢献できればと願っています。今後もジュニアオーケストラながさきと女声合唱団JOYの活動を中心に、毎年演奏を積み重ねて、音楽のすばらしさを子どもたち、地域に伝えていきたいと思います。



西郷光昭氏



「ジュニアオーケストラながさき」での指揮

以前は市町等の推薦のみでしたが、第37回からは、地域資源の更なる掘り起こしを進めていくため、広く候補者を募集しています。(文団協加盟団体からの推薦も可能です。)

～いよいよ9月開幕!～



文化をみんなに ながさきピース文化祭2025

第40回国民文化祭 第25回全国障害者芸術・文化祭 令和7年9月14日(日)→11月30日(日)

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭(ながさきピース文化祭2025)がいよいよ9月に開幕します。

9月14日から11月30日までの78日間、180を超える多彩な文化芸術分野のイベントが長崎県全域で行われます。長崎県らしい魅力溢れる文化の祭典をみんなで楽しみましょう!



昨年岐阜県で開催された『「清流の国ぎふ」文化祭2024』閉会式での大会旗引継ぎの様子

開会式

開催日:9月14日(日)

会場:アルカスSASEBO(佐世保市)



構成

- ①プロローグ
- ②式典
- ③フェスティバル
- ④エピローグ

閉会式

開催日:11月30日(日)

会場:ベネックス長崎ブリックホール(長崎市)



構成

- ①オープニング
- ②式典
- ③次期開催県アトラクション
- ④グランドフィナーレ

県内各地で開かれる文化の全国大会

全国規模の文化団体とともに継続的に実施されてきた分野における発表、公演、交流などが行われます。

合 唱	かるた	将 棋	茶 道
大正琴	健康マージャン	きもの	短 歌
邦 楽	太 鼓	吟剣詩舞	連 句
川 柳	オーケストラ	現代詩	囲 碁
いけばな	お 香	人形劇	人形浄瑠璃
フラワーデザイン	俳 句	全23事業(いけばなは2団体2事業実施)	

長崎県実行委員会の主催事業

県の実行委員会では、本県の文化芸術資源を活用して、観光など交流人口拡大や地域振興につながる様々なイベントを県内各地で開催します。



東アジアユースオーケストラ 演奏会とワークショップ

開催日：10月16日(木)～19日(日)
会 場：ハマユリックスホール(雲仙市)ほか



あま〜い★文化祭

開催日：9月14日(日)～11月30日(日)
会 場：県内各地



文化芸術による地域づくり フォーラム&文化体験ツアー

開催日：11月22日(土)～24日(月・祝日)
会 場：福江文化会館(五島市)ほか



みんな集まれ! ダンス&ダンス

開催日：9月21日(日)
会 場：HAPPINESS ARENA(長崎市)



みなとでアート

開催日：9月14日(日)～11月30日(日)
会 場：県内各地



「ナガサキの未来は君に 託すよ」プロジェクト

開催日：9月中旬～11月
会 場：長崎市、佐世保市ほか



読んでみんな!長崎 ビブリオバトル

開催日：11月23日(日)
会 場：アルカスSASEBO(佐世保市)



キッズゲルニカ inながさき ピース文化祭2025

開催日：9月14日(日)～11月30日(日)
会 場：県内各地



平和シンポジウム

～Peace from Nagasaki: 過去・現在・未来～
開催日：9月23日(火・祝日)
会 場：長崎原爆資料館ホール(長崎市)



全国障がい者作品展・講演会 ～アール・ブリュット展～

開催日：作品展/9月6日(土)～15日(月・祝日)
講演会/9月15日(月・祝日)
会 場：長崎県美術館(長崎市)



長崎県障害者芸術祭

(南島原公演～みんながピースなステージ～)
開催日：9月21日(日)
会 場：ありえコレジヨホール(南島原市)



ながさきピースアート展

開催日：11月19日(水)～23日(日)
会 場：長崎県美術館(長崎市)



ながさきワークショップ ～ピースピース工場～

開催日：9月14日(日)・15日(月・祝日)
会 場：シーハットおおむら(大村市)



ながさきピース文化祭2025 わたぼうしコンサート

(大村公演～みんながピースなコンサート～)
開催日：11月16日(日)
会 場：シーハットおおむら(大村市)



ながさきピース文化祭2025 わたぼうしコンサート

開催日：10月5日(日)
会 場：長崎市民会館(長崎市)



「ながさきピース文化祭2025」を一緒に盛り上げる 応援事業を募集しています!

県内の文化団体等が、文化祭の開催趣旨に賛同し開催するイベントなどを「応援事業」として承認し、相互にPRを行うことで機運醸成や広報啓発を図っています。(令和7年11月30日までに実施するもの)
※県の実行委員会では、ピース文化祭PR物品の提供、ウェブサイト・ガイドブック・公式記録への掲載を行います。

(文化祭期間中の事業に限る)

募集期間 令和7年10月31日(金)まで

※詳しくはウェブサイトをご覧ください。

ながさきピース文化祭

検索



文化祭のイベント詳細、
最新情報はコチラ

ウェブサイト



Instagram



Facebook



(お問合せ) 長崎県実行委員会事務局(県のながさきピース文化祭課内) ☎095-895-2765

おかげさまで開館20周年

開館20周年記念 コレクションの在りか—現在地をみつめて

常設展示室 全室

4月12日(土)～6月29日(日)



津上みゆき《View, the passage of time, Nakashimagawa River, 1:10pm 8 Oct 18 / 2019》2019年、顔料、アクリル、その他・カンヴァス（2枚1組）©Miyuki Tsugami, courtesy of ANOMALY 撮影：三嶋一路



このたび、当館では開館20周年を記念し、コレクションから選りすぐりの作品を掲載した『長崎県美術館コレクション選』を刊行します。本展では、同書に掲載される約150点の所蔵品からさらに厳選した作品を常設展示室全室にわたって展示します。ピカソ、ミロ、ダ

リなどコレクションを代表する作品はもちろん、近年の新収蔵作品も含めて構成される本展によって、現在約9,000点（2025年3月末時点）に及ぶ長崎県美術館コレクションのエッセンスをじっくりとお楽しみください。

金曜ロードショーとジブリ展

企画展示室

4月24日(木)～7月6日(日)

九州初上陸。日本テレビ系の映画番組「金曜ロードショー」の歩みとその時代を辿りながら、スタジオジブリ作品の魅力を紹介します。映画の主人公になりきって撮影が楽しめるフォトスポットや、「風の谷のナウシカ」の腐海や王蟲（オーム）を圧巻のクオリティーで表現した空間など、ジブリの世界を体感することができます。東京展は約24万人、その後の京都展と広島展でも約20万人を動員した注目の展覧会です。



©Studio Ghibli

イベント

イブニングライブスペシャル「祈りのアリア」 ●入場無料

7月19日(土) 開演19:00（開場18:30）

被爆80周年を迎えた長崎から、美術と音楽の融合により、平和への願いを発信します。

会場 | エントランスロビー

出演 | 特別ゲスト・澤和樹（ヴァイオリン/前東京藝術大学学長）

堀内伊吹（ピアノ）、中村卓士（ピアノ）、村畑幸得（クラリネット）

隈研吾氏による講演会

●入場無料

7月27日(日) 14:00～（開場13:30）

長崎県美術館の建築デザインを手がけた隈研吾氏による講演会を開催します。

講師 | 隈研吾氏（建築家） 会場 | ホール

※申込方法など詳しくは決まり次第長崎県美術館公式ウェブサイトでお知らせします。

ゴヤからピカソ、そして長崎へ 芸術家が見た戦争のすがた

企画展示室

7月19日(土)～9月7日(日)



フランシスコ・デ・ゴヤに帰属《巨人》1808年以後 ブラド美術館蔵
© Photographic Archive, Museo Nacional del Prado, Madrid

2025年は開館20周年という記念すべき年であるとともに、長崎にとって被爆80年という節目の年です。長崎県美術館は、被爆地に在る美術館として、このたび戦争をテーマとした展覧会を開催します。一方で当館はスペイン美術を標榜する美術館であることから、収蔵作品であるフランシスコ・デ・ゴヤの版画集『戦争の惨禍』を中心に据え、そこで表された戦争の真の姿、そこから導き出される戦争の本質について考えます。

そしてブラド美術館からはゴヤの油彩画、ソフィア王妃芸術センターからはスペイン内戦中に制作されたピカソの版画、さらに国内美術館に所蔵されている戦争や原爆にまつわる作品が一堂に会します。被爆地・長崎が発信する本展覧会を是非ご覧ください。

その他の企画展

ながさきピース文化祭2025

皇室の名品と長崎—皇居三の丸尚蔵館収蔵品展

9/14(日)～10/19(日)

ジャネット・カーディフ《40声のモテット》

10/17(金)～11/16(日)

没後40年 鴨居玲展 見えないものを描く

11/22(土)～2026/2/1(日)

生誕100年 山下清展—百年目の大回想

2026/2/14(土)～4/5(日)

田中達也展 みたてのくみたて

2026/3/12(木)～4/13(月)



休館日 | 第2・第4月曜日（祝日の場合は翌日）
開館時間 | 10:00～20:00（展示室への最終入場は閉館30分前まで）
←最新の情報は当館ウェブページをご覧ください。



長崎県美術館

長崎県長崎市出島町2番1号 〒850-0862
Tel: 095-833-2110 www.nagasaki-museum.jp

長崎歴史文化博物館

開館20周年記念特別展

つながる琳派スピリット 神坂雪佳

2025年4月18日(土)～6月1日(日) 3階企画展示室

近代琳派・神坂雪佳の多彩な世界を紹介する展覧会。
雪佳がデザインした長崎くんちの傘鉾垂の特別展示も。



2025年度 開館20周年記念特別展スケジュール

7月5日(土)～8月24日(日) こわ～いお化け浮世絵

9月12日(金)～12月7日(日) ポケモン×工芸展
一美とわざの大発見ー

2026年 1月17日(土)～3月4日(水) 長崎遊学



開館20周年記念シンボルマーク

2025年は開館20周年記念イヤー

長崎歴史文化博物館は2005年11月3日に開館してから今年で20周年を迎えます。2025年4月から2026年3月までを記念イヤーと位置付け、様々な特別企画を実施してまいります。



入館料 | 無料
常設展 | 大人 630円 小中高生 310円
※企画展は別料金
休館日 | 毎月第1・3月曜日(祝日の場合は翌日)
12月28～31日
開館時間 | [4月～11月] 8:30～19:00
[12月～3月] 8:30～18:00
[1月1～3日] 10:00～18:00
※最終入館いずれも30分前

アクセス・駐車場

- 路面電車利用
「桜町」下車、徒歩5分
「市役所」下車、徒歩7分
- 路線バス
「歴史文化博物館」下車、徒歩3分
- 長崎自動車道
「長崎芒塚IC」より諏訪神社方面へ10分
- 駐車場(有料)
一般車両: 62台
大型観光バス: 5台

Googleマップ



〒850-0007 長崎市立山1-1-1

[TEL] 095-818-8366 [HP] <https://www.nmhc.jp/>



平日のお昼に自分への心安らぐご褒美時間にいかがですか？

ランチタイムコンサートVol.36

カルテット・スピリタスサクソフォン四重奏が奏でる平和のハーモニー

6月17日(火) ■中ホール 開場11:00/開演11:30(終演予定12:30)

【全席指定】アルカスクラブ会員500円(ご本人様のみ適用)、一般1,000円、ペア券1,500円

〈出演〉カルテット・スピリタス

松原孝政(ソプラノ)、波多江史朗(アルト)、松井宏幸(テナー)、東 涼太(バリトン)



古き良きスウィングジャズサウンドが現代によみがえる！

アルカスジャズナイト

Gentle Forest 5&Gentle Forest Sisters

6月21日(土) ■イベントホール 開場17:30/開演18:00

【全席指定】一般4,000円、学生(小～大学生)1,000円 ※当日500円増

〈出演〉Gentle Forest 5/ジェントル久保田(リーダー&トロンボーン)、上野まこと(テナーサクソ)、
加治雄太(ギター)、藤野“デジ”俊雄(ベース)、松下マサナオ(ドラム)

Gentle Forest Sisters/出口優日、木村美保、伊神柚子



最高のソリストとオーケストラによる感動必至のベスト・オブ・クラシック！

SEKISUI HEIM presents

辻井伸行 三浦文彰 ARKフィルハーモニック

8月6日(水) ■大ホール 開場17:30/開演18:30

【全席指定】一般 S席8,000円、A席7,000円、B席6,000円、学生各席2,000円

アルカスクラブ会員 S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円(ご本人様のみ適用)

※会員、一般料金当日500円増

〈出演〉辻井伸行(ピアノ)、三浦文彰(指揮・ヴァイオリン)、ARKフィルハーモニック(管弦楽)



佐世保、大分、熊本、福岡のジュニアオーケストラが一堂に会し、
特別編成で贈るオーケストラサウンドをお楽しみください！

アルカスSASEBO開館25周年記念事業

北部九州ジュニアオーケストラ・フェスティバル in 佐世保 8月10日(日) ■大ホール 開場13:00/開演13:30

【全席自由】一般1,000円、子ども(3才～高校生)500円

〈出演〉松村秀明(指揮)、アルカスSASEBOジュニアオーケストラ、iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ(大分)、熊本ユースシンフォニーオーケストラ(熊本)
福岡ジュニアオーケストラ(福岡)



2024年福岡での様子

©熊本県立劇場

助成:公益財団法人 青山音楽財団

- 11月2、3日(土・日)
第14回さそぼ文化マンス アルカスサセボ
- 12月13日(土)
ドレミであそぼう!0才からのクラシック～楽しいピアノコンサート～
- 12月16日(火)
ランチタイムコンサートVol.37中川賢一とピアノ・ソナタの世界

- 2026年2月5日(木)
ランチタイムコンサートVol.38岡田奏フランスのエスプリ薫るピアノズム
- 2026年3月8日(日)
ウィークエンドサロンコンサート#03石上真由子 魅惑のヴァイオリン
- 2026年3月22日(日)
アルカスSASEBOジュニアオーケストラ第14回定期演奏会

令和6年度長崎県文化団体協議会 加盟団体一覧

		団 体 名
1	長 崎 市	特定非営利活動法人長崎国際文化協会
2		琴海文化協会
3	佐世保市	佐世保文化協会
4		世知原町文化協会
5	島 原 市	島原文化連盟
6		有明町文化協会
7	諫 早 市	諫早文化協会
8		多良見文化協会
9		飯盛文化協会
10		高来文化協会
11		小長井文化協会
12	大 村 市	大村市文化協会
13	平 戸 市	平戸市文化協会
14		生月町文化協会
15		田平町文化協会
16	松 浦 市	松浦市松浦文化協会
17		松浦市福島文化協会
18	対 馬 市	厳原町文化協会
19		美津島町文化協会
20		上県町文化協会
21		上対馬町文化協会
22	壱 岐 市	壱岐文化協会
23		郷ノ浦町文化協会
24		芦辺町文化協会
25		石田町文化協会
26	五 島 市	五島市福江文化団体協議会
27		五島文化協会
28		五島市奈留文化協会
29	西 海 市	西海市文化協会
30	雲 仙 市	雲仙市文化連盟
31		瑞穂町文化協会

		団 体 名
32	南島原市	南島原市文化協会
33		北有馬町文化協会
34		西有家町文化協会
35		有家町文化協会
36		布津町文化協会
37		深江町文化協会
38	西彼杵郡	長与町文化協会
39		時津町文化協会
40	東彼杵郡	川棚町文化協会
41		波佐見町文化協会
42	北松浦郡	佐々町文化協会
43		小値賀町文化連盟
44	南松浦郡	新上五島町文化協会
45	文 化 芸 術 団 体	長崎県美術協会
46		長崎県文芸協会
47		長崎県演劇協会
48		一般社団法人長崎民謡舞踊連盟
49		長崎県オペラ協会
50		長崎県新演奏家協会
51		長崎県合唱連盟
52		特定非営利活動法人 長崎県子ども劇場連絡会
53		日本棋院長崎県支部連合会
54		認定特定非営利活動法人 長崎 OMURA 室内合奏団
55		NAGASAKI DANCE MEETING
56		長崎交響楽団
57		佐世保市民管弦楽団
58		諫早交響楽団
59		長崎日本フィルの会
60		プロジェクト・アニオー
61		九州ピアノ演奏研究会



文協 第77号

令和7年(2025年)5月発行

発行：長崎県文化団体協議会

住所：〒850-8570

長崎市尾上町3-1 長崎県文化振興・世界遺産課内

TEL：095-822-6049 FAX：095-829-2336



<https://www.n-bundankyo.jp/>